

平成18年9月定例会運営日割

月 日	曜	時 間	会 議 名	備 考
9月 1日	金	9:30 ----- 10:00	議会運営委員会 ----- 本 会 議	議案等上程説明聴取
2日	土			休 会
3日	日	8:30	環境・災害対策 特別委員会	
4日	月			休 会 (議案等質疑通告正午まで)
5日	火	9:30 ----- 10:00	議会運営委員会 ----- 本 会 議	議案等質疑 一部議決 委員会付託
6日	水	9:30	建設常任委員会	
7日	木	9:30	民生常任委員会	
8日	金	9:30	文教常任委員会	
9日	土			休 会
10日	日			休 会
11日	月	9:30	総務常任委員会	
12日	火	9:30	議会運営委員会	
13日	水			休 会
14日	木	9:30 ----- 10:00	議会運営委員会 ----- 本 会 議	常任委員会等報告・議決 一般質問
15日	金	9:30 ----- 10:00	議会運営委員会 ----- 本 会 議	一般質問
16日	土			休 会
17日	日			休 会
18日	月			休 会 (敬老の日)
19日	火	9:30 ----- 10:00	議会運営委員会 ----- 本 会 議	一般質問
20日	水	9:30 ----- 10:00	議会運営委員会 ----- 本 会 議	一般質問 平成17年度決算上程説明・出資法人 経営状況報告聴取 決算特別委員の氏名報告(17時まで)
21日	木			休 会 (決算・出資法人経営状況 質疑通告正午まで)

22日	金	9:30	議会運営委員会	決算・出資法人経営状況質疑 決算特別委員会設置、付託
		10:00	本 会 議	
		本会議終了後	決算特別委員会	
23日	土			休 会 (秋分の日)
24日	日			休 会
25日	月	9:30	決算特別委員会	
26日	火	9:30	決算特別委員会	
27日	水	9:30	決算特別委員会	
28日	木	9:30	決算特別委員会	
29日	金	13:30	決算特別委員会	
30日	土			休 会
10月 1日	日			休 会
2日	月	10:00	議員全員協議会	
10月 3日	火	9:30	議会運営委員会	決算特別委員会報告・議決 追加議案上程説明・議決
		10:00	本 会 議	
		本会議終了後	議会報編集委員会	

会 期 9月 1日 ~ 10月 3日 33日間
告示・議案説明会 8月25日(金) 午前9時30分
会期を決める議会運営委員会 8月29日(火) 午後2時30分

一般質問通告期間 8月22日(火) ~ 8月29日(火) 正午まで
一般質問面談期間 通告の翌日 ~ 9月 4日(月)
請 願 締 切 日 8月29日(火) 正午まで
陳 情 締 切 日 9月 1日(金) 午後5時まで

藤 沢 市 議 会 会 派 別 名 簿

(平成17年10月21日現在)

会 派 名	氏 名
日本共産党藤沢市議会議員団	加 藤 なを子 ○柳 沢 潤 次
神奈川ネットワーク運動・藤沢	○植 木 裕 子
市 政 市 民 派 会 議	○真 野 喜美子
2 1 社 ・ 民 C L U B	伊 藤 喜 文 高 橋 八 一 ○古 橋 宏 造 柳 田 秀 憲
藤 沢 市 公 明 党	大 塚 洋 子 大 野 美 紀 塚 本 昌 紀 増 井 秀 夫 松 下 賢一郎 ○村 上 悌 介
市 民 の 党	○原 田 建
藤 沢 新 政 会	石 井 博 国 松 誠 熊 倉 旨 宏 ○栗 原 義 夫 鈴 木 明 夫 諏訪間 春 雄 橋 本 美知子 広 田 忠 男 二 上 喬 松 長 泰 幸 矢 島 豊 海 渡 辺 光 雄
立 志 の 会	有 賀 正 義 井 手 拓 也 ○海老根 靖 典 河 野 顕 子 佐 賀 和 樹 原 輝 雄 保 谷 秀 樹 三 野 由美子 山 口 幸 雄

(会派名は結成届出順、氏名は五十音順、○印は会派代表者)

藤沢市議会役員等名簿

(H18. 5. 22)

議 長	国 松 誠
-----	-------

副 議 長	広 田 忠 男
-------	---------

監査委員	増 井 秀 夫	二 上 喬
------	---------	-------

(常任委員会)

区 分	総 務	民 生	建 設	文 教
委員 長	渡 辺 光 雄	大 野 美 紀	伊 藤 喜 文	河 野 顕 子
副委員 長	塚 本 昌 紀	三 野 由 美 子	山 口 幸 雄	熊 倉 旨 宏
委 員	原 田 建	真 野 喜 美 子	加 藤 な を 子	原 輝 雄
〃	柳 沢 潤 次 義	橋 本 美 知 子	井 手 拓 也 樹	古 橋 宏 裕 子
〃	有 賀 正 義	柳 田 秀 憲	保 谷 秀 樹	植 木 裕 洋 子
〃	松 長 泰 幸 一	佐 賀 和 樹 博	諏 訪 間 春 忠 男	大 塚 上 洋 悌 介
〃	高 橋 八 典	石 井 博 一 郎	広 田 井 秀 夫	村 上 松 介 誠 夫
〃	海 老 根 靖 典	松 下 賢 一 郎	増 井 秀 夫	国 松 誠 夫
〃	矢 島 豊 海	鈴 木 明 夫	二 上 喬	栗 原 義 夫

(特別委員会)

区 分	行政改革等	環境・災害対策	都 市 整 備
委員 長	井 手 拓 也	松 長 泰 幸	柳 田 秀 憲
副委員 長	諏 訪 間 春 雄	原 輝 雄	松 下 賢 一 郎
委 員	柳 沢 潤 次 義	原 田 建	加 藤 な を 子
〃	有 賀 正 義	真 野 喜 美 子	三 野 由 美 子
〃	高 橋 八 一 子	橋 本 美 知 子	熊 倉 旨 宏
〃	植 木 裕 子	古 橋 宏 造	伊 藤 喜 文
〃	渡 辺 光 雄	佐 賀 和 樹	保 谷 秀 樹
〃	広 田 忠 男	山 口 幸 雄	村 上 悌 介
〃	塚 本 昌 紀	石 井 博 一 郎	海 老 根 靖 典
〃	増 井 秀 夫	大 野 美 紀	国 松 誠 夫
〃	河 野 顕 子	大 塚 洋 子	二 上 喬
〃	鈴 木 明 夫	栗 原 義 夫	矢 島 豊 海

(規程に基づく委員会)

区 分	議会運営委員会
委員 長	諏 訪 間 春 雄
副委員 長	松 下 賢 一 郎
委 員	井 手 拓 也
〃	三 野 由 美 子
〃	熊 倉 旨 宏
〃	高 橋 八 一 子
〃	佐 賀 和 樹
〃	渡 辺 光 雄
〃	塚 本 昌 紀
〃	鈴 木 明 夫

区 分	議会報編集委員会
委員 長	有 賀 正 義
副委員 長	橋 本 美 知 子
委 員	原 輝 雄
〃	松 長 泰 幸
〃	柳 田 秀 憲
〃	山 口 幸 雄
〃	大 野 美 紀
〃	増 井 秀 夫
〃	二 上 喬
〃	矢 島 豊 海

※ 各委員会の委員の任期は、平成18年5月22日から平成19年4月30日までです。

教 育 長 報 告
2006年10月13日

文 教 常 任 委 員 会 日 程

日時 平成18年9月8日（金）
午前9時30分
場所 議会委員会室

- 1 議案 第38号 藤沢市公民館条例の一部改正について
- 2 陳情18第10号 国・県に私学助成制度の充実を求める意見書の採択と藤沢市の私学助成制度拡充を求める陳情
＜趣旨不了承＞
- 3 報 告 （1） 図書館のサービス拡大について



文教常任委員会

陳情18第10号



平成18年 8月 28日

藤沢市議会議長

国松誠 殿

国・県に私学助成制度の充実を求める意見書の採択と 藤沢市の私学助成制度拡充を求める陳情

陳情の趣旨

神奈川県では園児、児童、生徒一人当たりの私学助成金の額が全国最低のレベルです。また、市町村からの助成も多くありません。そのために、神奈川私学の学費は全国一高く、高校の入学時に納める初年度納付金額の公私格差は7倍にも達しています。これは全国的にも例を見ないほどの格差であり、保護者の経済的負担増大の原因となっています。このため、子どもや保護者が私学に学びたいと思っても、経済的な理由で入学を断念、または退学せざるを得ない状況を生み出しています。

一方、公立高校では1クラス40名のまま統廃合計画が進められました。私学も選べず、公立へも進めない中学卒業生が出て、神奈川県が自ら決めた高校進学率を下回りました。

今こそ、すべての子どもたちにゆきとどいた教育をすすめ、心の通う学校をつくるために、公立私立を問わず小・中・高校で少人数学級をめざし、教育費と教職員を増やすことが必要です。同時に、経済的な理由によって私学への進学をあきらめる子どもが出ないように、私学への助成制度を更に拡充することを求めています。

私たちは、貴議会に対して、憲法、教育基本法、子どもの権利条約の理念にもとづいて、私学助成の一層の充実と少人数学級の実現を図るよう、以下5点について陳情いたします。

陳情項目

- (1) 国（内閣総理大臣・財務大臣・文部科学大臣・総務大臣）に対し、「私立高等学校等への助成金の一般財源化に反対し、国庫補助金の増額を要望する」の決議を上げ、地方自治法第99条に基づき、意見書を提出してください。
- (2) 神奈川県知事に対し、私学助成の拡充と30人以下学級の実現を求め、地方自治法第99条に基づき、意見書を提出してください。
- (3) 藤沢市における私立幼稚園就園奨励費補助金・幼児教育振興助成費の拡充を図ってください。
- (4) 私立学校生徒への就学補助制度の新設を図って下さい。
- (5) 藤沢市における奨学金制度の充実を図ってください。

陳情代表者

河本浩一 ほか30人 (印)

住所

藤沢市立石 2-5-23

図書館のサービス拡大について

1. 「インターネット予約」資料の市民図書室受取りについて

概要

図書館では昨年の7月からインターネットによる予約サービスを開始した。インターネット予約の受取りは総合市民図書館、南市民図書館、辻堂市民図書館、湘南大庭市民図書館の「4市民図書館」に限っていたが、市内11カ所の市民図書室にまで拡大するもの。

効果

インターネットで予約した資料を、時間、交通費をかけて4市民図書館まででかけることなく、身近な市民図書室で受け取ることができ、市民の利便・受益が増す。

実施日

10月1日（日）からを予定

2. 4市民図書館資料の市民図書室返却について

概要

今まで、4市民図書館で借りていた資料は市民図書室に返却することができなかった。これを市内11カ所の市民図書室へ返却できるようにするもの。

効果

身近な市民センター・公民館に出かけるついでに資料が返却できるので、市民の利便、受益が増す。

実施日

10月1日（日）からを予定

3. 「有料配達便」の実施について

概要

「本を借りたいが、図書館へ行けない」市民のために「有料配達便」のサービスを開始する。「有料配達便」のサービスを希望する利用者は、片道350円の料金を宅配業者に支払う。

なお、来館が困難な高齢者、障害者には、宅配ボランティアを活用した無料の「宅配サービス」を継続する。従来の「宅配サービス」と区別するため、「有料配達便」という名称を付す。

効果

病気、怪我で自宅療養中の人、赤ちゃんのいるお母さん、忙しいビジネスマンなど、図書館利用が困難な利用層に図書館サービスが浸透する。

実施日

10月1日（日）からを予定

平成18年9月藤沢市議会定例会一般質問一覧表

9月14日

番号	質問議員	件名	要旨	答弁者
1	増井 秀夫	1 障害者福祉について	(1) 障害者自立支援法施行後の状況について	山本市長
			(2) 障害者地域作業所の今後のあり方について	
2	佐賀 和樹	1 税金の収納率向上について	(1) クレジット納付実証研究の検証と今後の展開について	矢澤財務部長
3	塚本 昌紀	1 災害に強いまちづくりについて	(1) 土砂災害点検について	石渡助役
			(2) 防災情報の配信について	
		2 市民相談の充実について	(1) 多重債務者の相談体制について	館野市民自治部長
(2) 相談窓口の充実について				
		3 介護予防について	(1) 学習療法の普及について	種部福祉健康部長
4	植木 裕子	1 市民の安全対策について	(1) 防災対策について	林 総務部長
			(2) 防犯対策について	(1) 館野市民自治部長 (2) 落合教育総務部長

9月15日

5	井手 拓也	1 行政改革について	(1) 出資法人について	林 総務部長
		2 農業について	(1) 藤沢市農業の現状と今後について	花上経済部長
6	大塚 洋子	1 子ども担当窓口の一本化について	(1) 組織体制と配置について	種部福祉健康部長
		2 ブックスタート事業について	(1) 準備状況について	高木生涯学習部長
			(2) ブックスタート事業前と事業後の取り組みについて	
		3 発達障害児者への支援について	(1) 発達障害への理解と早期発見・早期支援について	小野教育長
(2) 特別支援教育について				
(3) 発達支援システムの構築について				
4 自殺防止対策について	(1) 本市の取り組みについて	種部福祉健康部長		
7	伊藤 喜文	1 環境行政について	(1) 環境施策の推進と財源確保について	山本市長
		2 人事管理について	(1) 職員に関する諸課題について	
		3 建設行政について	(1) 住環境の保全について	石渡助役
8	大野 美紀	1 高齢者の自立と尊厳を保持することについて	(1) 改正介護保険について	久世助役
			(2) 訪問理美容について	種部福祉健康部長
		2 市民が安心できる保健・医療について	(1) 市民病院について	城戸市民病院長
			(2) 出産育児一時金の改善策について	種部福祉健康部長
(3) 高齢者のインフルエンザ予防接種について				
9	加藤 なを子	1 市長の政治姿勢について	(1) ごみの有料化について	吉田環境部長
		2 介護保険について	(1) 改正介護保険の影響による実態について	種部福祉健康部長

9月19日

10	三野 由美子	1 湘南国際マラソンについて	(1) 大会の開催によって注目される海岸や134号線沿線の景観と環境に対する取り組みについて	高木生涯学習部長
		2 一般職の任期付職員の採用等について	(1) 条例施行後の一般職の任期付職員の採用等の状況について (2) 「任期を定めた採用」の規定を今後どのように活用するかについて	林 総務部長
11	橋本 美知子	1 市長の政治姿勢について	(1) 防犯について	山本市長
		2 障害者福祉について	(1) ふじさわ障害者福祉計画策定状況について	久世助役
			(2) 障害者自立支援法について	
			(3) 障害のある子どもとその家庭への支援について	
		3 医療制度の充実について	(1) がん対策基本法について	城戸市民病院長
4 防災について	(1) 地区防災力の充実について	林 総務部長		
12	松下 賢一郎	1 教育施策への対応について	(1) 学校評価について	小野教育長
			(2) 不登校の現状と対応策について	
(3) 子どもたちの体力向上について				
(4) 大学連携型スクールサポーター制度について				
(5) 学校版環境ISOについて				
(6) IT活用教育について				
13	原田 建	1 ごみ有料化計画で示された3つの目的について対案を示し、市長の政治姿勢を問う	(1) ごみ発生抑制、環境保全について	吉田環境部長
			(2) 負担の公平化について	矢澤財務部長
			(3) 財政問題について	吉田環境部長
14	保谷 秀樹	1 湘南ライフタウン開発の現状と今後について	(1) 西部開発事業の基本的考え方について	西山企画部長
			(2) 公共ゾーン用地の土地利用の変更について	
			(3) 今後の公社用地(市有地)の土地利用の方向性について	西山企画部長
		2 博物館・美術館構想について	(1) 県立藤沢高校跡地活用の考え方について	西山企画部長
			(2) 保管施設の現状と課題について	高木生涯学習部長
		3 スポーツ行政について	(1) 運動施設駐車場有料化について	桐ヶ谷都市整備部長
(2) スポーツ施設における指定管理者制度の実施状況について	高木生涯学習部長			

9月20日

15	柳沢 潤次	1 地方行革について	(1) 行政改革推進法と市場化テスト法の藤沢市への影響について	林 総務部長
		2 高齢者対策について	(1) 高齢者へのさまざまな負担増について	矢澤財務部長
			(2) 高齢者医療制度の創設について	種部福祉健康部長
16	真野 喜美子	1 福祉行政について	(1) 障害者自立支援制度について	種部福祉健康部長
			(2) 介護保険制度について	
			(3) 高齢者福祉について	
		2 まちづくりについて	(1) 市民参加について	神田計画建築部長
			(2) 辻堂駅北口昇降施設について	
17	鈴木 明夫	1 工業振興策について	(1) 市内工業の動向について	山本市長
			(2) 産業の森構想のスピードアップを	石渡助役
			(3) 情報を生かす、深味ある組織を	
		2 村岡地区の課題について	(1) 横浜・藤沢線(県道)と、川名緑地について	生川土木部長
			(2) 油研アト地と、産廃工場計画について	吉田環境部長